



校訓『誠健勤和』

富良野西中学校

《学校だより》

令和3年1月29日

1月号



樹人

ZERO (ゼロ) 運動

校長 大場 八 仁

令和3年が始まり、1 か月が過ぎようとしています。保護者・地域のみなさま、今年もよろしくお願い申し上げます。

さて、この1 か月を振り返ってみますと、ここ富良野は、北陸地方などでの大雪や緊急事態宣言を発出する11 都府県のような新型コロナウイルスの爆発的発生もなく、どちらかと言えば、平穏に毎日を過ごすことができました。学校でも、朝から「おはようございます」と明るい挨拶が飛び交い、生徒は落ち着いた雰囲気のもと学校生活を送っています。この様子をみながら、やはり生徒の成長には、家庭と地域、そして学校の「安定」が欠かせないとの思いを深めていました。今年1 年も、健やかな生徒の成長のため、みなさまには各方面でのご協力をよろしくお願いいたします。

全国いじめ問題子供サミットへの参加

令和2 年12 月中旬、教育委員会から電話がありました。

「全国いじめ問題子供サミットに、西中の生徒さんに北海道代表として参加してもらえないでしょうか？」という参加依頼の電話でした。「北海道代表？なぜ西中？」との疑問も浮かびましたが、電話ではすぐに「承知しました。参加させてもらいます。」と応えました。西中に連絡をいただいたのは、きっと西中のZERO 運動が道内でも認められ全国に紹介する価値のある取組と判断していただけたためだと思います。サミットへの参加は大変光栄なことであり、運動開始から10 年間続けてこられた先輩方に感謝するとともに、取組開始時の思いをしっかりと継承し、新たなZERO 運動を築いていかなければならないとの決意を強くするものでもありました。

令和3 年1 月23 日に行われた今年の子供サミットは、オンライン形式での開催でした。しかし、西中生徒会代表の宍戸龍斗会長はじめ3 名は、堂々と現在のZERO 運動の取組を紹介しました。その紹介と全国の生徒との交流の様子は、新聞等でも報道されていた通り、実績に裏打ちされた自信に満ちたもので、新たな西中ZERO 運動の第一歩を力強く踏み出すものとなりました。

令和2 年4 月当初、ZERO 運動は10 年目を迎える年となっていました。取組の形骸化が懸念されていました。しかし、生徒たちは先生方と協力して、ZERO 運動の機運を高めるために、ZERO バッジのデザインリニューアルに乗り出すほか、ZERO 運動目標の周知徹底を図るため自作劇を取り入れたZERO 運動集会の開催など、コロナ禍ではありましたが、新たな発想で運動を盛り上げ、「すべての生徒が過ごしやすく、いきいきと活動できる環境を自分たちの手で創り上げる」というZERO 運動の目的に向かい取り組んできました。この取組が生徒の自信となり、子供サミットでの発表につながりました。そして、新たな伝統を築くとともに生徒の大きな成長を促す素晴らしい活動になりました。

10 年の歴史をもつ西中ZERO 運動は、現在、西中の生徒と西中に関わるすべての人たちの成長のため、西中にはなくてはならないものと位置付いています。今後も多くのみなさんの力で、ZERO 運動を育み発展させていきたいと思っています。



令和2 年度 富良野西中学校 学校評価（前期・年度末 比較）

上段（令和2年度末）		下段（令和2年度 前期）				
※アンケート結果5.0満点に置き換えたとき、4.0以上がA、3.0以上4.0未満がB						
	質 問 事 項	生徒	保護者	教職員	平均	学校評価
1	学力の向上	4.2 4.1	4.0 3.9	4.3 4.0	4.16 4.00	A A
2	一人一人を大切にした授業や学習活動 基礎・基本の徹底・定着	4.0 3.9	4.0 3.8	4.5 4.0	4.18 3.90	A B
3	課題が示され、学習の見通しが持てる	4.0 4.0			4.00 4.00	A A
4	授業の終わりに振り返ることができる	3.7 3.7			3.70 3.70	B B
5	意欲的に学ぶ授業 自他の考えや意見を大切にした授業	4.2 4.2	4.0 4.0	4.7 4.3	4.30 4.17	A A
6	個々に応じた指導・支援を進めることができた			4.6 4.2	4.60 4.20	A A
7	家庭での学習時間が1時間以上している A:3時間以上 B:2～3時間 C:1～2時間 D:30分～1時間 E:30分以下	2.7 3.1	3.6 3.9		3.10 3.50	B B
8	いじめを許さない、友人を大切にする、感謝の心や態度	4.7 4.7	4.4 4.3	4.7 4.4	4.59 4.47	A A
9	前・後期の行事や授業、学級活動、部活動で、やり遂げての達成感や満足感を感じた	4.6 4.4			4.60 4.40	A A
10	道徳の学習内容について 道徳的価値についての授業づくりについて		3.7 3.7	4.6 4.5	4.16 4.10	A A
11	きまりやあいさつを大切にした生活	4.6 4.6	4.1 4.0	4.7 4.3	4.47 4.30	A A
12	自分の将来や夢を考えながらの生活や学習 キャリア教育	3.9 3.9	4.1 3.9	4.3 3.9	4.11 3.90	A B
13	命や健康を大切にする態度	4.5 4.4	4.4 4.4	4.5 4.4	4.50 4.40	A A
14	危機管理・安全教育・情報教育	4.5 4.4	4.3 4.2	4.1 3.8	4.31 4.13	A A
15	体育指導・部活動の充実			4.5 4.4	4.50 4.40	A A
16	楽しく学校へ通えている	4.4 4.4	4.4 4.4		4.41 4.40	A A
17	学校からの積極的な情報発信		4.5 4.6		4.50 4.60	A A
18	組織的な分掌・学年経営			4.3 4.3	4.30 4.30	A A
19	保護者との情報交流、連携、相談体制作り		4.1 4.1	4.8 4.8	4.48 4.45	A A
20	生徒の健康維持、教育の質の向上を目指す取組 学校における働き方改革についての理解、取組		4.2 4.1	4.1 3.7	4.14 3.90	A B

1. 数値から確認できる成果

- 個に応じた指導・支援
- 他を思いやる心、いじめを許さない気持ち、感謝する気持ち
- 行事や授業、学級活動、部活動での達成感
- 命や健康を大切にする態度
- 体育指導・部活動の充実
- 学校からの積極的な情報発信

2. 数値から確認できる課題

- 授業の振り返り
- 家庭での学習時間
- 道徳の学習内容、道徳的価値についての授業づくり（課題解決に向けて）

- ・学習の見通しや振り返りを充実させるため、日々、授業改善に努めます。また、学校評価設問項目の文言において、生徒が単元を通した中での振り返りやまとめについて回答しやすいように整理します。
- ・保護者から、家庭学習時間の減少とともにネットやゲームの時間に対して指導を求める声が上がっていることから、学校と家庭が連携を図り、家庭学習とネット等への指導を並行して行います。
- ・昨年度の学校評価を受けて、各学年で工夫して道徳の授業を進めています。その学習内容や様子について、現在も学級通信等で保護者の皆様にお伝えしており、今後も情報発信に力を入れていきます。

※裏面にも学校評価の内容を掲載しました。

3. 保護者の記述から

- ①15時間授業のときに、山部地区から通う生徒のバス時刻について配慮していただくことを願います。
- ②ネットの時間（ゲーム等に要している時間）が多いため、家庭学習や睡眠の時間が削られている現状です。
- ③部活動の休養日のとり方について、今一度、説明をしていただきたいと思います。
- ④換気により、校内が寒くなる場合があるようなので防寒対策をお願いします。

【回答】

- ①14:02のバスに間に合う機会が増えるよう、次年度に向けて5時間目の授業の持ち方を工夫します。また、現状を教育委員会にもお伝えし、保護者の皆様から受けた相談内容を共有します。
- ②学校と家庭が連携しながら子どもの健康を守るため、ゲームに触れる時間や友人とネットを介したやりとりの時間について制限を設け、周知していきます。
- ③季節により各部の対応が異なる時期もあることから、必要に応じて顧問より各部の年間計画について説明をします。
- ④先日、学級通信でお伝えした通りの防寒対策を講じていきます。

1月の西中

ZERO 運動月別目標 「1年間を振り返って周りに感謝しよう！」

月別 保健目標 「風邪の予防に努めよう！」

ー3学期スタートー

1月12日（火）に3学期の始業式を行いました。例年より短かった冬休みでしたが、生徒は元気に登校していました。式の中で、生徒会代表 前中昭人 さん、1学年代表 落合悠太 さん、2学年代表 田中姫菜 さん、3学年代表 齊藤乙朗 さんが、冬休みの思い出や3学期の抱負を堂々とした態度で話していました。その後、生徒は大場校長先生からのお話にしっかりと耳を傾けて聞いており、その様子から各自の目標を達成しようとする決意が感じられました。

また、1月の表彰集会も行いました。今回、表彰を受けた生徒は下記の通りです。おめでとうございます。

○第48回中学生作文コンクール

入 選 跡部 桃華 さん、石黒 幹太 さん、
河内 真央 さん、川上 萌那 さん、
今野 凜 さん、中村 緋里さん、
中屋敷乙葉 さん
奨励賞 齊藤 汀桜 さん



2月の表彰

○令和2年度『絆づくりメッセージコンクール』～いじめやネットトラブルの根絶を目指して～

標 語 部 門 上川教育局奨励賞 環 心愛 さん
ポスター部門 上川教育局奨励賞 中村 瑠愛 さん

○吹奏楽部

第57回北海道管楽器個人コンテスト旭川地区予選 金賞 星野 蓮 さん

第52回北海道アンサンブルコンテスト旭川地区予選 銀賞 管打八重奏

（畠山 心美 さん、内山 亮 さん、福土花穂良 さん、須藤 詩 さん、
東山 冬華 さん、星野 蓮 さん、藤田 柊 さん、黒須 雪綺 さん）



「全国いじめ問題子供サミット」に 富良野西中生徒会役員が参加

1月23日（土）にZOOMで「全国いじめ問題子供サミット」が開催され、北海道代表として本校の穴戸龍斗さん、畠山心美さん、小松侑心さんが参加し、全校生徒を代表して「ZERO 運動」の取組を発表しました。3名は、この日を迎えるにあたって事前に発表原稿を作成し、何度も読み返しながら本番に備えました。サミット当日は1番目の発表にも関わらず、落ち着いた態度で話をしており、司会をしていた文部科学省職員が本校の発表を聞いて何度もうなずいていた姿が印象的でした。

また、「いじめって何？」というテーマのもと、全国の生徒と交流する場面がありました。ここでも3名は率先して挙手し、テーマ解決に向けて真剣に向き合っている姿が見られました。

今回、サミットに参加して感じたことは、いじめ問題を解決したいという全国の生徒の熱意です。そして、解決するために生徒が主体となって工夫した取組を行っており、感心しました。

本校から参加した3名は、他の学校の素晴らしい取組を聞いて、いじめ問題に対し積極的に取り組む意識が高揚しています。この思いをみんなで受けとめ、全校生徒が居心地よく、学習や係活動に一生懸命に取り組むことができる学校づくりを行っていききたいと思います。



スキー授業

1月13日（水）からはじまった1、2年生スキー授業。今年度はコロナ禍のため、1日あたり2クラスずつ実施しました。また、休憩所が密になることを避けるため、お弁当を持たず午前の時間帯のみ行っており、例年より短いスキー授業ですが、生徒は指導者の話をよく聞き楽しんで学習していました。

北海道は積雪の期間が長く、室内に閉じこもることも多くなりがちです。富良野に住んでいる利点を生かし、感染症対策を講じながら冬型スポーツに親しみ、体力の向上を図ってほしいと思います。



【お願い】新型コロナウイルス感染症について、万が一、お子様や同居家族が感染したり、濃厚接触者になった場合は、学校にご連絡ください。（個人情報には十分、配慮いたします）。

1日（月）職員会議 全校集会

定時退勤日

5日（金）学力テスト(1, 2年)

模試テスト(3年)

8日（月）職員会議 定時退勤日

修学旅行説明会(2年)

9日（火）入学説明会

10日（水）公立高校推薦入試

11日（木）建国記念の日

12日（金）避難訓練

15日（月）校内研修 学年会議

16日（火）私立高校一般入試

17日（水）常任委員会

23日（火）天皇誕生日

25日（木）学年末テスト(1, 2年)

第5回PTA役員会

26日（金）学年末テスト(1, 2年)

常任委員会

※第3回CS協議会を2月下旬に開催する予定です。

定期的な換気のため、校内が冷えるときがあります。
暖かい服装等で、今年も体調管理をお願いします！